

Coffee Maker
リリカフェ
Relicafe

家庭用

コーヒーメーカー「リリカフェ」

品番 CM-101



※本製品は日本国内用に設計されておりますので、国外での使用はできません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

取扱説明書
保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書を最後まで
必ずお読みいただき、正しく安全にご使用
ください。

お読みになった後は、いつでも見られるよう
に大切に保管してください。

目 次

安全上のご注意	1～3
使用上のお願い	3
各部の名称	4
ご使用前に	5
ご使用方法	6～8
故障かな？と思ったら	8
お手入れ方法	9
アフターサービスについて	10
仕様	10
保証書	裏表紙

安全上のご注意①

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

※本体に貼られている警告シールはご使用の際の危険や注意を促すものです。
はがさずにご使用ください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が重傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

図記号の例

 禁止 してはいけない内容	 指示 実行しなければならない内容
---	---

 警 告	
 禁止	＜電源プラグ・コードについて＞ ●電源プラグ・コードを傷つけない、引っぱらない、無理に曲げない、ねじらない、束ねない、はさみ込まない、重いものをのせない、加工しない。 発熱・火災・感電の原因になります。 ●電源プラグやコードが傷んでいた、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 ショート・発火の原因になります。 ●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。 感電・ショート・発火・けがの原因になります。
 指示	●電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除く。 プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使用しない。 たこ足配線などで定格を超えると、コンセント部が発熱し、火災や故障の原因になります。 ●電源プラグは根元まで確実に差し込む。 ●使用中、電源プラグやコードが異常に熱くなるときは、ただちに使用を中止する。

安全上のご注意②

⚠ 警 告



禁止

<お取り扱いについて>

- 絶対に分解・修理・改造をしない。
発火・感電・けがの原因になります。
- 本体に水をかけたり、水に浸けたり、水洗いをしない。
- 小さな子供だけで使用させない。また、乳幼児のそばで使用したり、手の届くところに置かない。
- 自分で操作できない人や、補助を必要とする人、子供など取り扱いに不慣れな人だけで使用させない。
けが・やけど・感電の原因になります。
- 壁や家具の近く、棚の中で使用しない。
本体が熱くなりやけどをするおそれや、蒸気や熱で壁や家具が変形する原因になります。
- 火やストーブなど熱源のそばや、直射日光のあたる場所で使用しない。
発熱・発火・故障などの原因になります。
- 風呂場などのぬれた場所・高温多湿になる場所での使用は絶対にしない。
感電・ショート・発火の原因になります。
- 「MAX」目盛り以上の水を入れない。
お湯がふきこぼれ、やけど・感電のおそれがあります。
- 本体を抱きかかえたり、大きく傾けたり、転倒させたり、ゆすったりしない。
お湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。
- 不安定な場所や熱に弱いもの(ビニールマットなど)の上や可燃物(カーテンなど)の近くで使用しない。
本体が倒れてお湯やコーヒーがこぼれ、やけどをするおそれや、火災などの原因になります。
- バスケットホルダーやウォータータンクのフタを勢いよく開け閉めしない。
- コーヒー抽出中、抽出直後はバスケットホルダーやウォータータンクのフタを開けたり、抽出口や保温板に触らない。
お湯やコーヒーが飛び散ったり、高温の蒸気が出てやけどをするおそれがあります。
- 保温時以外にウォータータンクが空の状態ですwitchを入れない。
やけどや故障の原因になります。
- 電源コードに手や足が引っかかるような場所に設置しない。
コードが引っばられると、その勢いで本体が倒れてお湯やコーヒーがこぼれ、やけどをするおそれがあります。

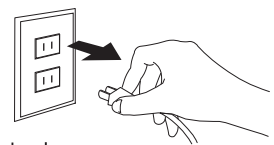
⚠ 注 意



指示

<電源プラグ・コードについて>

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜く。
コードを引っばると破損して、感電・ショート・火災の原因になります。
- 使用後やお手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化などによる感電・漏電火災の原因になります。



安全上のご注意③

⚠ 注 意

 禁止	＜お取り扱いについて＞ ●水以外のもの(熱湯・お茶・牛乳・お酒・ティーバッグ・インスタント食品など)をウォータータンクに入れて使用しない。 泡立って吹きこぼれ、やけどや故障・汚れの原因になります。 ●続けてコーヒーを抽出する場合は、一度本体の電源スイッチをOFFにして5分以上経ってから使用する。 連続して使用すると故障の原因になります。 ●本体を移動させるときは、ガラスポットを別にして移動する。 ガラスポットが落下してやけどや破損・けがをするおそれがあります。 ●落としたりぶつけたりなど強い衝撃を与えない。 破損・故障・短寿命の原因になります。 ●ガラスポットは直火にかけたり、電気ヒーター、電磁調理器、電子レンジなどで使用しない。 火災・熱変色・変形・故障の原因になります。 ●ガラスポットが熱いうちに水の中に入れたり、水を入れたり、水をかけたり、濡れた場所に置かない。 破損のおそれがあります。 ●ガラスポットは落としたりぶつけたりしない。 ガラスが割れてけがをするおそれがあります。 ●コーヒー抽出中にガラスポットをはずしたり、ガラスポット無しでの使用はしない。 また、付属のガラスポット以外は使用しない。 故障ややけどの原因になります。 ●子供が本体・ガラスポットで遊ばないように注意する。
 指示	●異臭・発熱・変形・変色など、今までと異なることに気がついたときはただちに使用を中止する。 発煙・発火の原因になります。 ●お手入れは使用直後をさけ、本体が十分冷めてから行う。 やけどをするおそれがあります ●破損した際は、けがをしないよう十分注意する。 廃棄する際は、お住まいの自治体の指示に従い分別してください。

使用上のお願い

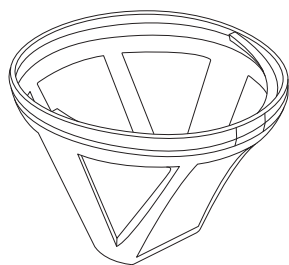
- 本製品は一般家庭用です。商用としてや、コーヒー抽出以外の目的には使用しないでください。
- 必ず屋内で使用してください。
- 日本国内のみで使用してください。

各部の名称

※本書に記載されているイラストはイメージです。

ご使用前にご確認ください。

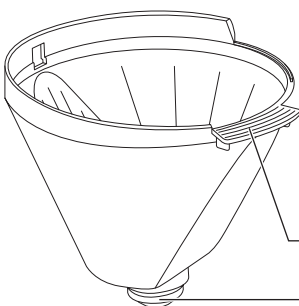
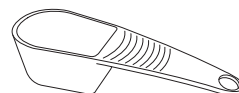
は付属品です。



メッシュフィルター

メジャースプーン

すりきり一杯：約 5 g



フィルターホルダー

つまみ

抽出口

ウォーター
タンクのフタ

濃度調節レバー

シャワー部

本体

ウォータータンク（本体裏）

バスケット
ホルダー

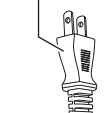
スロット

ガラスポット

フタ
コーヒー
受け口

つまみ

電源プラグ



電源コード

電源スイッチ

保温板

水量目盛り

— 4 ☕

— 3 ☕

— 2 ☕

※1 杯分を淹れる場合は、
約 150ml ～ 160ml を
計ってください。

ご使用の前に

使い始める前・しばらく使わなかったとき

はじめてお使いになるとき、またはしばらく使わなかったときはガラスポット、フィルターホルダー、メッシュフィルター、メジャースプーンを台所用洗剤でよく洗ってください。また、本体内の洗浄をするために1～2回水だけでドリップ(P.6、①～参照)し、ドリップ後のお湯は捨ててください。

- ⚠ 本体は水洗いできません。
- ⚠ 本体は清潔で平らな安定したところに置いてください。
- ⚠ 水がかかるような場所に置かないでください。感電、ショート、発火等の原因になります。
- ⚠ 不安定な場所に置くと本体が倒れてやけどをするおそれがあります。
- ⚠ 乳幼児の手の届くところには置かないでください。

水・コーヒー粉の計量

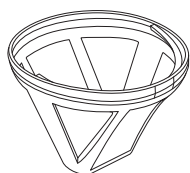
本製品では最大4杯分のコーヒーを抽出できます。(1杯あたり150mlで算出)
ガラスポットの水量目盛りは、できあがりの杯数の目安に必要な水量の目安です。
抽出されるコーヒーの量は、ガラスポットの水量目盛りより少なくなります。
使用するコーヒー豆の種類やローストのしかた、粉の挽き方によっても変化しますので、お好みに合わせて調節してください。

※細挽きやエスプレッソ用のコーヒー粉は、フィルターの目詰まりの原因となりますので向いていません。

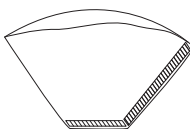
※1杯分のコーヒーを抽出する際は、コーヒー粉や本体内部に水分が残るため、水の量を調整してください。(ウォータータンクに入れる水の量の目安 150ml～160ml)

フィルターについて

本製品では付属のメッシュフィルター、または市販の紙フィルターが使えます。



付属のメッシュフィルターは洗浄することで繰り返し使用できます。コーヒーの抽出量は紙フィルターに比べ若干多くなり、抽出されたコーヒーにはコーヒー粉の微粉が残ることがあります。



紙フィルターはフィルターごと捨てられるのでお手入れが簡単です。市販の紙フィルターのサイズは「1×2」または「102」をご使用ください。コーヒーの抽出量は付属のメッシュフィルターに比べ若干少なくなります。

できあがり時間の目安

カップ数	1 杯	2 杯	3 杯	4 杯
時間	約 2 分半	約 4 分	約 5 分半	約 7 分

※できあがり時間は、水量・室温・粉の量・濃度調節レバーの位置などで変わります。目安としてください。

ご使用方法①

1 ウォータータンクに水を入れる

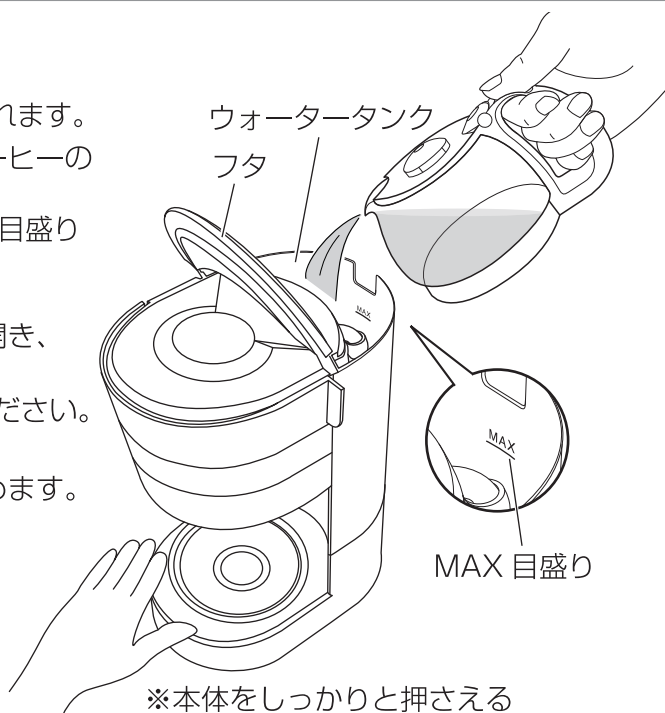
ガラスポットに作るコーヒーの量の水を入れます。
※ガラスポットの水量目盛りの数字がコーヒーのできあがりの杯数の目安です。
抽出後のコーヒーの量はガラスポットの目盛りより少なくなります。

本体をしっかりと押さえた状態でフタを開き、ウォータータンクに水を入れます。
※「MAX」目盛り以上の水を入れないでください。
ふきこぼれるおそれがあります。
ウォータータンクのフタをしっかりと閉めます。



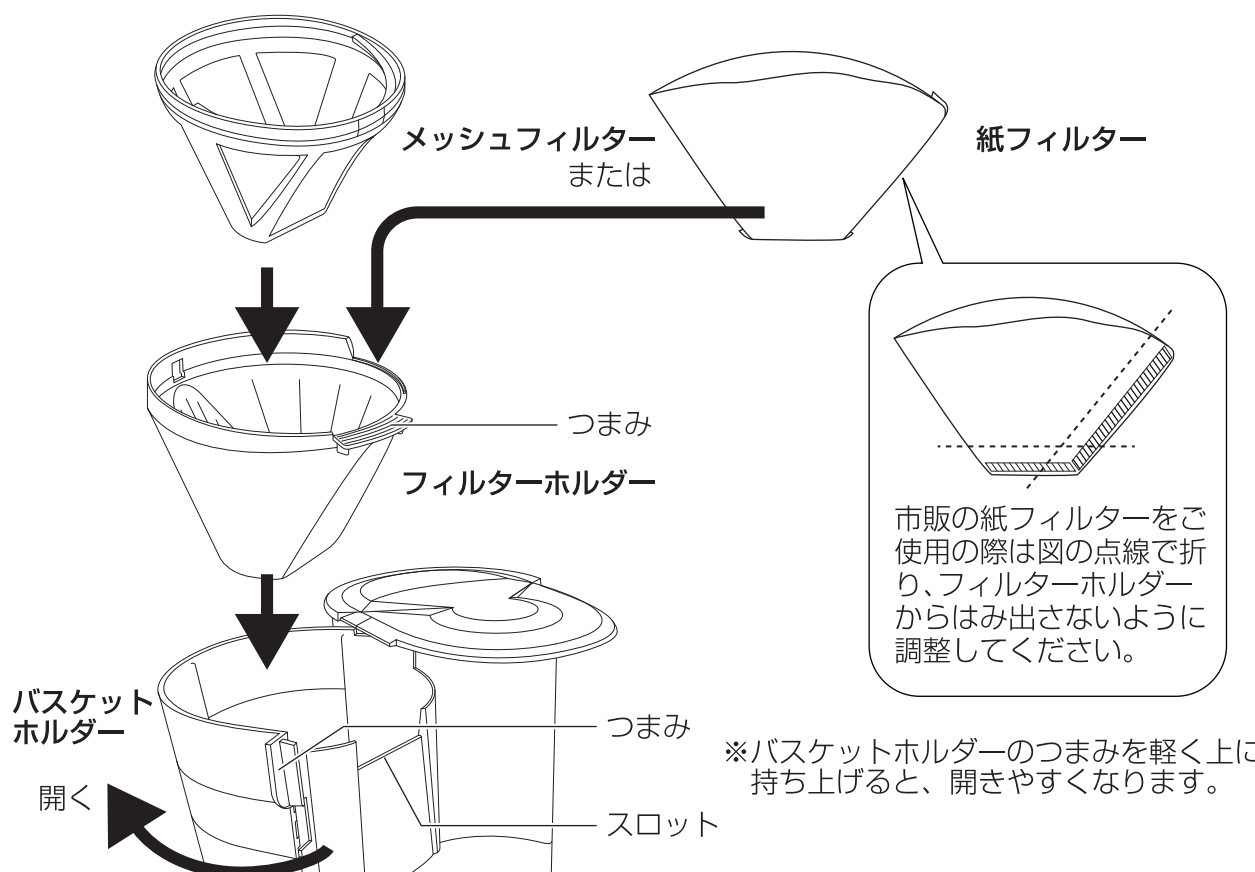
注意

お湯や熱湯を入れないでください。



2 バスケットホルダーを開き、フィルターホルダーとメッシュフィルター（または紙フィルター）をセットする

フィルターホルダーのつまみをバスケットホルダーのスロットに合わせてセットしてください。
付属のメッシュフィルター、または市販の紙フィルターをフィルターホルダーにセットしてください。
※付属のメッシュフィルターと市販の紙フィルターを同時に使用する必要はありません。



ご使用方法②

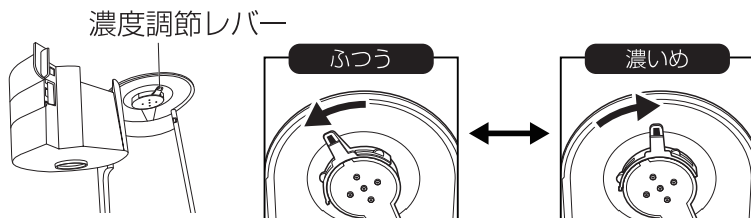
3 コーヒー粉を入れ、濃度を調整する

コーヒー 1 杯に対して 10g のコーヒー粉が目安です。お好みに合わせて調整してください。
※付属のメジャースプーンはコーヒー粉すりきり 1 杯あたり約 5g です。

濃度調節レバーで濃度を調節してください。

※レバーは必ず左右どちらかに合わせてください。

合っていないと濃度調節がうまくできないことがあります。



注意

入れるコーヒー粉の量は
4 杯分までとしてください。

4 バスケットホルダーを閉じて、ガラスポットをセットする

バスケットホルダーをカチッと鳴るまで確実に閉じてください。

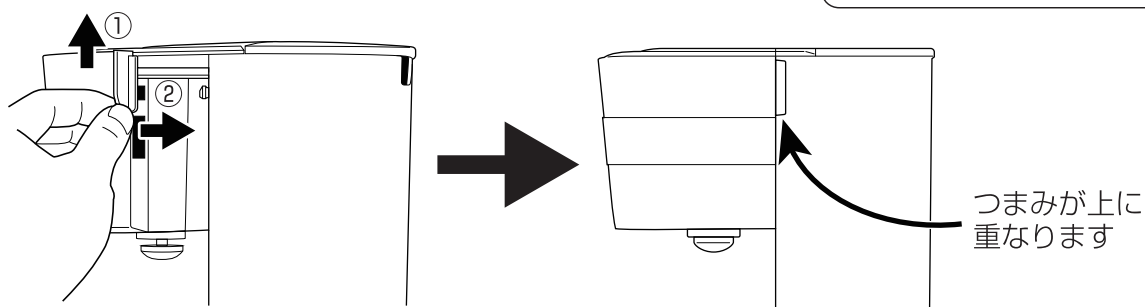
※バスケットホルダーを軽く持ち上げると閉じやすくなります。

本体を押さえてガラスポットを水平に挿入してください。



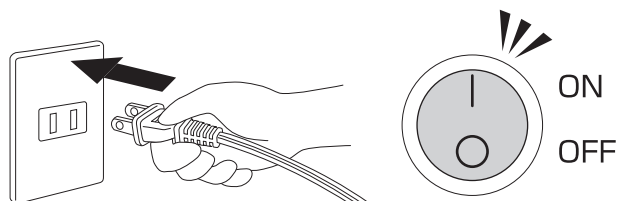
注意

保温板に水分や汚れが付いた
状態で使用すると保温板
の表面が剥がれたり変色す
る原因になります。



5 電源プラグをコンセントにさし込み、電源スイッチを「ON」にする

ランプが点灯し、コーヒーの抽出が始まります。



注意

- 抽出中はバスケットホルダーを開けたり、水を足さないでください。
- 抽出が終わるとウォータータンク周辺から湯気が出ます。ご注意ください。

途中で抽出を止めるときは

1. スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 抽出が止まったことを確認し、ガラスポットを取り出してください。
3. 保温板が冷めてからウォータータンクに残っている水を捨ててください。
※電源スイッチに水がかからないように注意してください。

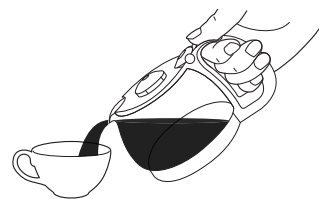
ご使用方法③

6 抽出が終わったら電源スイッチを「OFF」にし、コーヒーを注ぐ

抽出が止まってからガラスポットを取り出し、カップなどに注いでください。

※抽出されるコーヒーの量は使用するコーヒー豆の種類や
ローストのしかた、粉の挽き方により変化します。

- 保温するとき：電源スイッチを ON にしておく。
使用後は電源を OFF にする。



アイスコーヒーを作る場合

グラスの 8 分
目まで氷を入
れ、コーヒー
を注いでくだ
さい。



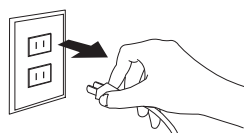
⚠ 注意

- 残ったコーヒーを保温板上に長時間放置するとコーヒーが煮詰ま
っていきます。ガラスポットを空だきしないように注意してください。
- 長時間保温するとコーヒーの風味が損なわれます。保温時間は、
15 分程度を目安にしてください。
- ガラスポットのフタは固定されていません。勢いよく注いだり、コーヒー
を最後まで注ぐときにガラスポットのフタが開きます。ご注意ください。

7 電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグをコンセントから抜いて
ください。

※電源スイッチが OFF になっている
ことを確認してください。



⚠ 注意

- 使用後はコーヒー粉のカスを
捨て、お手入れしてください。
(P.9 参照)
- 抽出後のバスケットホルダー
は、冷めてからゆっくり開い
てください。

故障かな？と思ったら

こんなときは	原 因	対 策
コーヒーが 抽出されない	電源プラグはコンセントにさし込んで いますか？	電源プラグをコンセントにさし込んで ください。
	電源スイッチは ON にしましたか？	電源スイッチを ON にしてください。
	ウォータータンクに水は入っていますか？	ウォータータンクに水を入れてください。
	フィルターにコーヒー粉を入れましたか？	コーヒー粉を入れてください。
抽出時間が長い	本体内部に水のミネラル成分が付着して お湯が出にくくなることがあります。	本体内部を洗浄してください。 →P.9 ～本体内部のお手入れ～ 参照
コーヒーが あふれる	コーヒー粉を入れすぎていませんか？	粉の量を少なくしてください。
	ガラスポットが正しくセットされていますか？	正しくセットしてください→P.7 参照
	空のガラスポットをセットしましたか？	ガラスポットを空にしてから抽出して ください。
	ウォータータンクに水を入れすぎていませんか？	「MAX」目盛り以下に水を入れてください。

こんなときは	理 由
樹脂等の においがする	使い始めのうちは樹脂等のにおいがすることがありますが、使用上の品質に問題は ありません。使用していくうちににおいが少なくなります。

長年ご使用の電気製品の点検のお願い

※定期的に「安全上のご注意」、「ご使用方法」を確認してください。誤った使い方、長年
ご使用による影響で製品が劣化し、故障や事故につながる場合があります。

お客様ご自身での修理は大変危険ですので、絶対にしないでください。

お手入れ方法

⚠ 注 意

- 必ずコンセントから電源プラグを抜き、本体が十分冷めてから行う。
- シンナー、ベンジン、みがき粉、漂白剤、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器を使用しない。
- 洗った後は乾いた布で拭き取り、よく乾燥させる。また、ドライヤーなどの熱風で乾かさない。

本体外側・保温板

頻度：汚れが目立ってきたとき



- 水洗いできません。水につけたり、水をかけたりしないでください。故障の原因になります。
- ・湿らせて固くしぼった布で汚れを拭き取ってください。汚れがひどい場合は台所用中性洗剤を少量含ませた布で汚れを拭き取ってください。拭き取ったあとは乾いた布で水分を拭き取り、乾燥させてください。

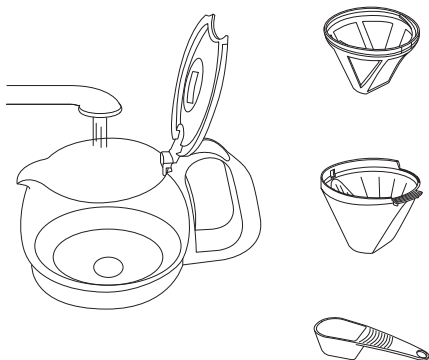
本体内部（ウォータータンク内）

頻度：3か月に1回程度

- 長く本製品をお使いいただくため、本体内部をお手入れしてください。
 - 1. ウォータータンクの「MAX」目盛りまで水を入れ、クエン酸を10g加えて箸などでよく混ぜて、しっかりと溶かす。
 - 2. メッシュフィルター、フィルターホルダーをバスケットホルダーにセットした状態でドリップする。（P.6、①～参照）
※コーヒー粉はセットしない。
 - 3. ドリップが終了したら電源スイッチをOFFにし、ガラスポットのクエン酸溶液を捨てる。
 - 4. クエン酸のにおいをとるため、水だけでドリップを2～3回繰り返す。
（連続してドリップするときは、電源スイッチをOFFにした状態で5分以上待つ）
- ※クエン酸洗浄後もコーヒーのドリップ量が通常より少なかったり、抽出時間が長いと感じた場合は、再度上記のお手入れ「1」～「4」を繰り返してください。

メッシュフィルター・フィルターホルダー・ガラスポット・メジャースプーン

頻度：ご使用毎



- 水洗いできます。
- ・台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯で、やわらかいスポンジを使用して洗ってください。洗ったあとは乾いた布で水分を拭き取り、乾燥させてください。
- ※フィルターホルダー・メッシュフィルター・ガラスポットは毎回お手入れしてください。
- ※メッシュフィルターはコーヒーの色素が付きやすい材質です。ご了承ください。

アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

- 保証期間中でも有料となる場合がありますので、＜保証規定＞をよくお読みください。
- 当社修理技術者以外の方が分解・修理した場合は、保証対象外となります。

2. 修理を依頼されるとき

- 「故障かな?と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。
- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容にそって修理いたします。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

3. アフターサービスについてご不明な場合

- お買い上げの販売店または、下記「株式会社ドリテック お客様相談センター」までお問い合わせください。

4. 部品の交換・お買い求めについて

- 本体以外の部品、付属品の購入はお買い上げの販売店または、株式会社ドリテック お客様相談センターまでお問い合わせください。

輸入販売元 株式会社ドリテック

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

URL : <https://www.dretec.co.jp>



仕 様

品番 / 品名	CM-101 / コーヒーメーカー「リリカフェ」		
電 源	AC100V 50/60Hz	最大使用水量	0.65L
種 類	ドリップ式(水容器一体型)	電源コード長	約 100cm
定格消費電力	600W	保 温 装 置	有
寸 法	約 幅 14.5× 奥行 24.0× 高さ 26.0cm (ガラスポットを含む)		
質 量	約 1.0 kg (本体、ガラスポット、フィルターホルダー、メッシュフィルターを含む)		
材 質	本体：ポリプロピレン、ステンレス ガラスポット：ガラス、ポリプロピレン		
付 属 品	メジャースプーン 1個		

※製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

品番	CM-101		
保証期間	お買い上げ日より	1年間	※ガラスポット、付属品を除く
持込修理			
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前		
	ご住所		
	お電話		
販売店*	販売店名		
	ご住所		
	お電話		

販売店様へ：* 欄は必ず記入してお渡してください。

〈保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
 - ※ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。(販売店でご購入時)
 - ※本保証書のご提示がない場合。
 - ※一般家庭以外(例として、商用など)に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- ガラスポット、付属品は保証対象外です。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

輸入販売元 株式会社ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9